

**Monthly Rep. ならやま**

◆4月24日(木) 晴れ 65名+4名  
BC周辺の自転車道、ならやま大通りの一斉清掃を実施したが、今回はならやま会館とコンビニにも声をかけて近隣との共同作業となった。

里山Gは、カシナガ被害木の切り株の燻蒸処理と焼却を継続。また、先週に引き続き県森林技術センターからカシナガ被害木への茸栽培の指導を受けた。

エコファームGは、ジャガイモの土寄せ・施肥。いたずらカラスからエンドウを守るため、畑全体に網かけ。第5地区で8月取りのサツマイモを植え込み。乞う期待!

景観Gは、勢力を伸ばそうとする雑草に対してBC、彩の森で先制攻撃の草刈り。池のアオミドロ掬い。ジャーマンアイリスの除草。



◆5月1日(木) 晴れ 70名  
大勢の会員が参加していただき、5月3日のイベントに向けてハイキングコース点検、山遊びのロープ張りなど準備を進める。

5月号の会報を配布。池の活動で頑張っていた田中修さんのご逝去を報告。

里山Gは、山遊びの準備と玉切りしたカシナガ被害丸太の燻蒸処理。エコファームGは、野菜は畑の整地、トマトの植えつけ。

景観Gは、彩の森、ならやま会館前、BCの除草、池の水生生物調査、花壇の柵作り。第5地区でヒマワリの播種、タチバナの定植。

◆5月3日(土) 晴れ 42名+66名  
「わくわく!ドキドキ!お山を歩こう!」のイベント、子ども達の楽しげな声がいっぱい響き、非常に好評であった。

◆5月8日(木) 晴れ 63名+1名  
毛虫、シャクトリムシの一斉蜂起でならやま一帯のクヌギ、ウメ、クリ、ツツジでは大きな被害が発生。

里山Gは、樹幹から脱出が予想されるコナラ樹17本に対し、地上2mの高さまでムシムシホイホイが巻きつけ、脱獄者(虫)防止を図った。

エコファームGは、ナス・ピーマン・サツマイモの植えつけ。景観Gは、彩の森、BC、ソバ畑の除草。第5地区ではサツキの定植、ソバ畑へのチップまき、ウメの毛虫の捕殺。ムラサキハナナの整理と日陰花壇の柵作り。

◆5月15日(木) 曇りのち雨 53名+7名  
シニア自然大学校から本年度初の実習生を受け入れ。午後は雨となり早々に解散。

里山Gは、薪作りと3月に菌打ちをおこなったしいたけほだ木を斜めに立てかけ作業。

エコファームGは、カボチャが新調の帽子を被せてもらって植えつけ。ソバ栽培予定畑にチップ投入。景観Gは、彩の森の除草とウメの毛虫退治。各種花苗の植えつけ。



(木村 裕)